

# 建設業を通じた社会とのつながり 2018年度の完成工事

## 国内土木



## 物流コストの削減や国際競争力の強化を図る整備事業

工事名：小名浜港東港地区岸壁(-18m)(耐震)上部工事  
発注者：国土交通省東北地方整備局

福島県いわき市において、国土交通省東北地方整備局ご発注の「小名浜港東港地区岸壁(-18m)(耐震)上部工事」が完成しました。

小名浜港東港地区においては、物流コストの削減や産業の国際競争力強化を図るため、「東港地区国際物流ターミナル(約52ha)」の整備事業を推進しており、本工事はその整備事業の一環として施工を行いました。

特に今回の工事では、「いかに効率よく施工を行うか?」をテーマに掲げ、上部工受桁の支保工をユニット化(特許出願中)して、工程短縮につなげました。

## 国内建築



## 変化する物流環境に適した機能をもつ大型冷蔵倉庫

工事名：(仮称)ヨコレイ名港物流センター新築工事(建設工事)  
発注者：横浜冷凍株式会社

愛知県名古屋市内に、「ヨコレイ名港物流センター」が完成しました。

収容能力22,356t、延床面積20,754㎡を有する当センターは、冷凍食品や半製品等の加工度の高い貨物取扱量が近年増えている中京圏において、保管と流通加工の双方の機能を併せもつ最新施設として、同地区の物流業界・食品業界から注目されています。

海際という条件もあり、強風対策に留意し施工しました。また、敷地の2辺が海に面しており、油の流出、風散物がないよう環境面にも配慮して工事を行いました。

## 海外



## 島嶼国家の持続的成長を可能にする港湾整備事業

工事名：「ポートビラ港ラペタシ国際多目的埠頭整備計画」  
発注者：バヌアツ共和国 公共事業省

南太平洋のバヌアツ共和国の首都ポートビラにおいて、日本国政府からの有償資金協力(円借款)により、「ポートビラ港ラペタシ国際多目的埠頭整備計画」が完成しました。

南北1,300kmにわたり80以上の島々が連なる同国では、大型観光クルーズ船の寄港が急増し、貨物船の荷役中断や沖待ちが常態化、物流の大きな障害となっていました。今回コンテナターミナルを整備することにより、急増している国際貨物やクルーズ旅客への対応が強化され、貨物の滞留緩和および物流効率化が改善されるとともに、同国の持続的な経済成長につながることが期待されています。

東亜建設工業は建設業を営む者の使命として、高品質で強靱な建設構造物を提供することにより、豊かで便利な社会、安心・安全な生活、持続性のある多様な自然、世界とのつながり、を実現しています。



### 自然調和と住民対話で築いた橋梁下部工事

工事名：四国横断自動車道 吉野川大橋(下部工)北工事  
発注者：西日本高速道路株式会社 四国支社

四国地方は、地震や台風などの災害に備えるため、道路の多重化が喫緊の課題となっています。吉野川の河口を跨ぐ吉野川大橋も「四国8の字ネットワーク」整備の一環とされている事業です。施工箇所となる吉野川の河口部は、淡水と海水が混ざり合う汽水域で貴重な自然環境を有しています。自然環境との調和に加え、近隣住民の生活地域に近い場所での施工となるため、施工中は細やかな環境監視や騒音振動対策の実施、地域との綿密なコミュニケーションを図ることで、環境負荷を抑えるとともに、地域コミュニティを大切にしながら施工を行うことができました。

※吉野川大橋の橋脚11基のうち、当社施工分は左岸側2基(P1、P2)と右岸側1基(P11)です。



### ビジネスと観光を支える大型宿泊施設の建設工事

工事名：(仮称)ホテルルートイン千葉浜野新築工事  
発注者：ルートインジャパン株式会社

千葉県千葉市に、「ホテルルートイン千葉浜野」が完成しました。客室329室を有する大型ホテルです。東京都心、および成田国際空港から約50kmの位置にあり、ビジネスの拠点としてはもちろん、東京ディズニーリゾートまで40分の立地にあるため、観光拠点としても高い利便性を誇っています。お客様ならびにホテルで働く方々、双方の視点に立つように心掛けるとともに、発注者および設計会社と検討を重ねた成果を反映した、機能性の高い施設となっています。



### 日本の技術を活かした専用埠頭・防災施設整備事業

工事名：トンガ王国 国内輸送船用埠頭改善計画  
発注者：トンガ王国 社会基盤省

トンガ王国の首都ヌクロアルファのヌクロアルファ港では、日本政府からの無償資金協力による「国内輸送船用埠頭改善計画」が完成しました。本事業は、国内航路と国際航路を分離し、国際・国内貨物輸送の効率化と旅客・港湾の安全性向上を図ることを目的としています。太平洋で頻発する地震を考慮して、津波対策用の消波護岸や避難施設を兼ねたターミナルビルも整備されました。新設された埠頭は「タウファアハウ・トゥポウ4世埠頭」(先々代の国王の名前)と名付けられ、トンガ王国の新たなランドマークとして利用されています。